

DocuColor

7000 Digital Press

PX8000AP Print Server Model

Fiery EX8000 Color Server Model

FUJI XEROX 

ドキュカラー

DocuColor 7000 Digital Press

PX8000AP Print Server モデル / Fiery EX8000 Color Server モデル

カラー・オンデマンド・パブリッシング・システム



DocuColor 7000 Digital Pressが実現する 生産性、品質、効率性の三重奏。

70ページ/分*の高速出力に加え、普通紙はもちろん薄紙にも対応する高生産性。

高解像度2,400dpiや向上した表裏見当精度など、ハイテクノロジーに支えられた高品質。

選択可能な2種類のコントローラーによる面付けやカラーマネジメントなど、ワークフローの改善を実現する高効率性。

DocuColor 7000 Digital Pressが、新たなオンデマンド・プリンティングの在り方を提案します。

* A4ヨコ(60~135g/m²)片面出力時。



※オプションの増設トレイ、スタッカー装着時。

Productivity

- プrintスピード70枚/分*を実現
- 「転写ベルト方式」を採用
- ユーザー紙種設定機能を搭載

* A4ヨコ(60~135g/m²)片面出力時。



Quality

- リアル2,400dpiの高画質出力
- グラデーションやハーフトーンを美しく再現
- 「IReCT」による高精度レジストレーション



Efficiency

- ニーズに合わせて選択可能な2つのプリントサーバー
- 高度な画像処理を実現する PX8000AP Print Server
- 効率的なワークフローを構築する Fiery EX8000 Color Server



Productivity

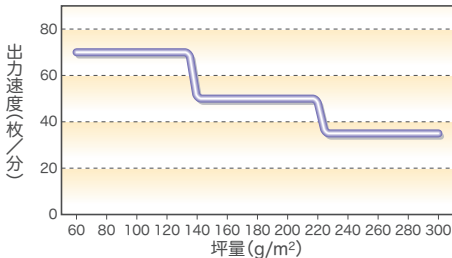
70枚/分*の高速出力を最大限に活かす新開発のテクノロジーがさらなる生産性の向上を強力にサポートします。

* A4ヨコ(60~135g/m²)片面出力時。

70枚/分*の高速オンデマンドプリント
プリントエンジンの根幹となる用紙搬送部、転写部、定着部の3つのプロセスを改善することにより、高速70枚/分*を実現。転写部には新たに「転写ベルト方式」を採用し、60~300g/m²の用紙において最大75%のスピードアップを実現しました。また、定着部のフューザーは耐熱性を高めた機構に改善。従来のフューザーは温度をある一定のレベルまでしか上げることができず、画像の定着に必要な熱量を用紙に与えるために用紙をゆっくり搬送することで処理していました。DocuColor 7000 Digital Pressでは、フューザー一部の耐熱性を向上させることで高温を保持できるようになり、用紙搬送スピードを高速化して画像の定着をすることが可能となりました。

* A4ヨコ(60~135g/m²)片面出力時。

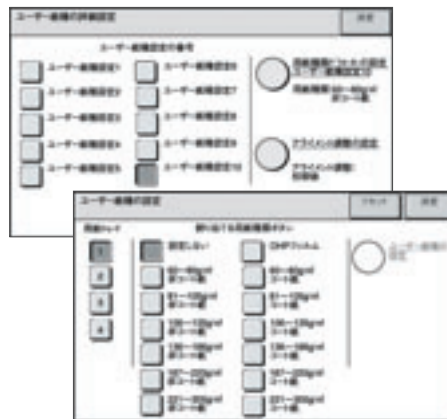
■ 坪量ごとの出力速度



「ユーザー紙種設定機能」が 使いやすさをサポート

同じ坪量でも異なる特性を持った用紙はトナーの転写やカールに違いがあり、用紙の特性に応じた最適な出力結果が得られるよう、あらかじめトナー転写のパラメーターやカール量などを設定しておく必要があります。DocuColor 7000 Digital Pressは、最大10個のプロファイルを保存しておくことが可能。これらのプロファイルはトレイごとに設定でき、トレイ設定時に呼び出して適用することができるので、オペレーション時間の短縮化と操作性の向上に貢献します。

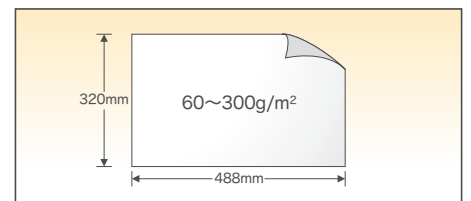
■ ユーザー紙種設定画面



業務獲得に貢献する高い用紙汎用性

プリントエンジンの対応用紙範囲は、業務獲得にダイレクトに結びつく重要な要素のひとつです。DocuColor 7000 Digital Pressに標準装備されている2つのトレイは、60~300g/m²の用紙坪量をサポート。幅広い厚さの用紙に対応するとともに、特に薄紙への印字においては転写部の改善により、当社従来機よりもさらに高い安定性を実現しています。これにより、従来のカタログ作成などの業務に加え、より薄い用紙を使用したチラシのプリントや厚紙を使用したダイレクトメール、POPなど、幅広い業務の処理を可能にします。さらに、これら2つのトレイは、最小182(タテ)×182(ヨコ)mm~最大320(タテ)×488(ヨコ)mmの範囲の定形および非定形サイズのコート紙、非コート紙を合計4,200枚格納する容量を持っており、さまざまな業務の大量処理も強力に支援します。

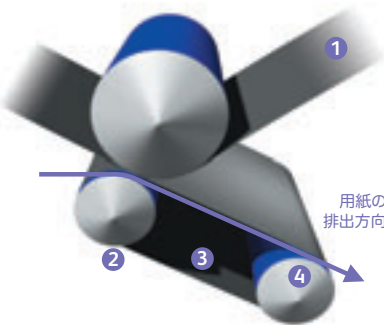
■ 対応用紙範囲



転写ベルト方式 (Bias Transfer Belt System)

転写後の用紙を次のプロセスへ正確かつ速やかに搬送するために開発された技術が、この「転写ベルト方式」です。転写部に転写ロール方式と剥離ロールを組み合わせたベルト方式を採用し、これまで採用していた「転写ロール方式」と比較して用紙搬送をスムーズかつスピーディに行なうことができるようになりました。これにより、70枚/分*での高速プリントを実現し、生産性の大幅なアップに貢献します。

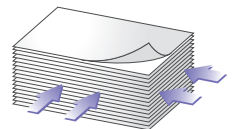
* A4ヨコ(60~135g/m²)片面出力時。



- ① 中間転写ベルト
- ② 転写ロール
- ③ 転写ベルト
- ④ 剥離ロール

エアアシスト技術

高速プリントを実現するためには、確実な用紙搬送が必要不可欠です。給紙トレイ内にブローを設け、重送の抑止と用紙搬送のサポートを行なうのが、この「エアアシスト技術」です。DocuColor 7000 Digital Pressは、温風ブローと冷風ブローの2種類を装備し、搬送待ちの用紙環境が最適になるよう調整。用紙が静電気や湿気などで複数枚が重なったまま搬送されるのを抑止し、スムーズな用紙搬送を実現します。



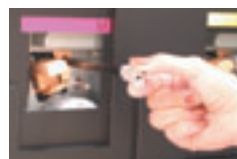
Quality

リアル2,400dpiの高画質に加え、美しさを追求した先進のテクノロジーを満載。織細なグラフィックも精確に再現する高い出力品質を提供します。

カラーレジ、表裏見当の精度を高め、見当精度調整の操作性も向上
画質の重要な要素であり、折り、断裁、製本などの後処理が伴う場合には直接仕上がりに影響する表裏見当精度。DocuColor 7000 Digital Pressは、新開発「IReCT技術」の採用により、カラーレジストレーションの高精度化だけでなく、表裏見当精度の向上も実現しました。さらに、ジョブごとに異なる用紙を使用する場合は、用紙ごとに見当に影響する用紙斜行、表裏画像倍率、用紙見当位置、画像直角度の微調整を設定画面上から簡単に実行することが可能です。また、一度設定した調整値は用紙の調整プロファイルとして最大20個まで保存することができるので、高精度な出力をサポートするだけでなく、作業の効率化にも貢献します。

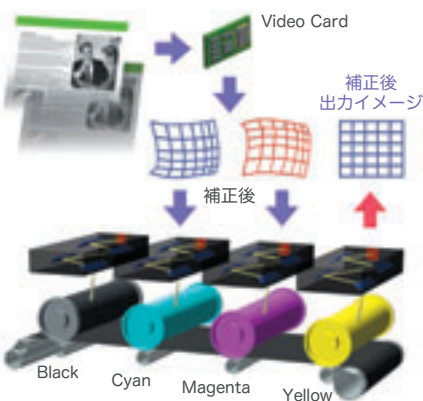
リアル2,400dpiの高解像度を実現
富士ゼロックスが独自の半導体レーザー技術により新たに開発した「面発光型半導体レーザー VCSEL」の採用により2,400dpiの高解像度を実現。また、「HQデジタルスクリーン MACS技術」により、グラデーションやハーフトーン、細線の再現性も改善され、色背景の細線でもギザつきや途切れなどがなく、くっきりと美しくプリントできます。さらに、イメージエンハンス機能を使用することで、600dpiの画像に対し、エッジのスミージング処理を2,400dpiで行なうことが可能に。ハーフトーンのエッジ部を判定し、高線数スクリーンで描画することで、中間調エッジや細線もスムーズに再現。大幅な出力品質の向上により、これまで以上に画像イメージの美しさが求められる媒体のオンデマンドプリントが可能となり、業務の拡大に貢献します。

チャージコロトロンにクリーニング機構を採用
画像形成に重要であるチャージコロトロン内部にはワイヤがあります。このワイヤは、マシンの稼動とともに汚れが付着することで、画像形成の質に影響を与えます。このため、カスタマーエンジニアによるワイヤ部分の定期的な清掃が必要とされていました。DocuColor 7000 Digital Pressは、コロトロン部を抜き差しするだけでワイヤをオペレーターが簡単にクリーニングすることが可能となり、画像の質を保てるようになりました。クリーニングを1日1回行なうだけで、美しい画像を維持するだけでなく、パーツ自体の寿命を2倍以上に延ばす*ことができます。
* 当社従来機比較。



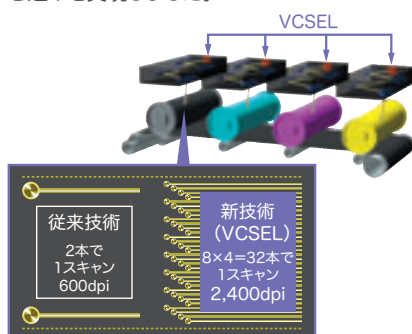
IReCT技術 (Image Registration Control Technology)

「IReCT技術」とは、各色ごとに色分解されたイメージデータ自体の画素位置を補正することで、カラーレジストレーションをフルデジタル制御する技術です。各色ごとの画像位置ズレは2,400dpiの高精細なデジタルデータに補正処理。この機構により、カラーレジストレーション精度や見当精度が飛躍的に向上し、高品質な画像を提供することが可能になりました。



VCSEL技術 (Vertical-Cavity Surface Emitting Laser)

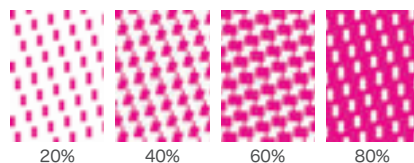
ゼログラフィーにおいて、ドラム上に画像を書き込む目的で使用されているレーザーは、従来1次元、2本のレーザーでしたが、高解像度を実現するためには、マルチビーム化と各ビーム間の発光点間隔を狭くすることが求められていました。DocuColor 7000 Digital Pressでは、VCSEL ROSにより32本のマルチビーム化と、これらのビームを2次元で書き込むことを可能に。多ビーム化と併せ、発光点の配置や各ビームの光量、印字タイミングを適切に制御することで、2,400dpiの高解像度と高速での画像書き込みを実現しました。



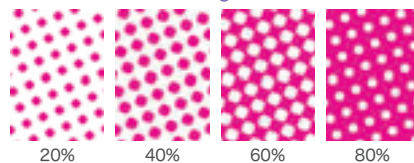
HQデジタルスクリーン MACS技術 (Micro Accurate Control Screen)

これまでアナログ波を使用していたスクリーン技術に対し、全ての処理をデジタルで行なうのが「HQデジタルスクリーン MACS技術」です。アナログの不安定な部分をなくし、レーザー書き込み段階でなめらかな画像出力を実現。さらに、2,400dpiの超微細な画素制御によりスクリーン線数、スクリーン形状、スクリーン角度の自由度が向上し、より自然なスクリーン描画が可能に。階調再現性も大幅にアップしました。

■一般アナログスクリーン



■DocuColor 7000 Digital Press



Efficiency

ハイレベルな画像処理と効率的なワークフローを構築するための、2つのプリントサーバーを用意しました。プリントニーズや業態に応じて最適な選択が可能です。

PX8000AP Print Server

富士フィルム独自の画像最適化処理技術「Image Intelligence™」と、富士ゼロックスのPrint Serverシリーズで培ったノウハウを融合。お客様の環境に合わせた最適なプリント品質を提供します。



CMYKやRGBなどデータフォーマットに応じたカラーマネジメントをサポート

- 高精度なCMYKプロファイルの作成とキャリブレーションを実現

Color Profile Maker Proとi1® UVにより、高精度なCMYKプロファイルの作成が可能。さらに、i1® UVは、グレーバランスを測定し、安定した色再現を実現する、フィードバックキャリブレーションにも利用され、精度の高いキャリブレーションによる色安定性を提供します。



- 豊富なプロファイルに対応

DIC標準色	東洋インキ標準色 Ver.2.0
Japan Color 2001 (コート紙、アート紙、マット紙、上質紙)	Japan Color 2002 (新聞用ジャパンカラー-JCN2002)
Japan Color 2003 (商業オフセット用ジャパンカラー-JCW2003)	雑誌広告基準カラー (JMPA)
SWOP	Euro Sheet-fed (コート紙、アート紙、マット紙)

※上記のプロファイルに対応しています。

- 次世代オートセットアップ機能を搭載

逆光や色カブリなど状態のよくないデジタルカメラのデータも、高度なImage Intelligence™技術の「シーン解析アルゴリズム」「画像表現アルゴリズム」によって、美しく自然なRGBデータに補正してから、最適なCMYK画像へと変換。写真点数が多くても、オートセットアップで次々と効率よく、バラツキのない高品位な仕上がりに揃えることができます。

一般のRGB出力



※出力はイメージです。

Fiery EX8000 Color Server

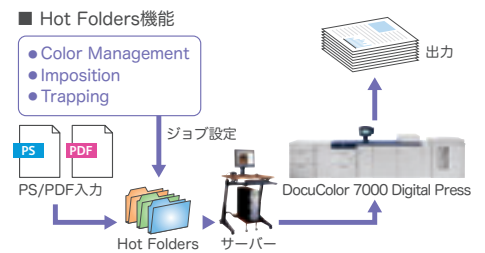
進化を遂げたFiery EX8000 Color Serverモデルが、高品質で効率的なドキュメントワークフローを提供します。



ジョブ出力の自動化を図り、業務の効率化に貢献する「Hot Folders」を搭載

- Hot Folders

あらかじめジョブごとの出力プロパティを設定したHot Foldersのアイコンに、データをドラッグ&ドロップするだけでPostScript/PDFファイルに変換が可能。複数のジョブでもその都度設定する必要がなく、複雑な設定も1つのワークフローとして集約でき、業務の自動化・効率化が図れます。



カラーワークフローの向上を実現するカラーマネジメント機能

- Fiery ColorWise Pro Tools

高度なカラー管理機能を提供し、正確かつ安定したカラー出力を簡単操作で実現するカラーマネジメントシステムです。Fiery ColorWise Pro Toolsは、以下の4つのモジュールを搭載し、幅広いカラーマネジメントのニーズに応えます。

・Profile Manager

ICCソース、シミュレーション、出力デバイスプロファイルのダウンロードと、それらの管理をすることができます。

・Spot-On

スポットカラーの辞書を使用してスポットカラー(特色)のシミュレーションを行なうことが

可能。さらに、スポットカラーのCMYK値を編集することもでき、高度な色合わせも行なえます。

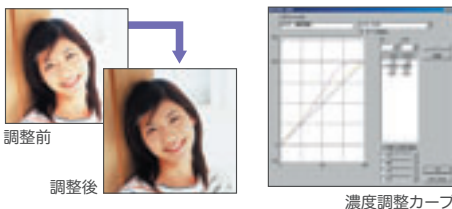
- EFI Color Profiler

ICCプロファイルをオリジナルで作成するためのツールです。「EFI Spectrometer ES-1000」との併用により、出力物を測定し、ICCプロファイルの作成・カスタマイズを実現。カラーマネジメントを行なう上での基本実施項目であるキャリブレーションもサポートしています。また、Fiery EX8000カラーサーバーで使用可能なシミュレーション・出力プロファイルの作成が可能。さらに、モニター用ICCプロファイルも作成することができます。

豊富な画質調整機能を搭載

- 濃度調整カーブおよび
ユーザー調整カーブによる色調整機能

濃度調整カーブは、CMYKそれぞれに対し、出力濃度の調整が可能。また、思い通りの色調で出力されなかった場合、ユーザー調整カーブにより、CMYKのトーンカーブを個別にコントロールすることができます。調整後の結果は、再RIPをせず高速なプリントができます。

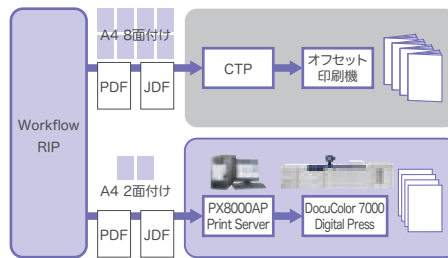


- シャープネス調整機能

サーバー側で、シャープネスを強く(3段階)、または弱く(3段階)することが簡単にできます。

JDF*ワークフローに対応

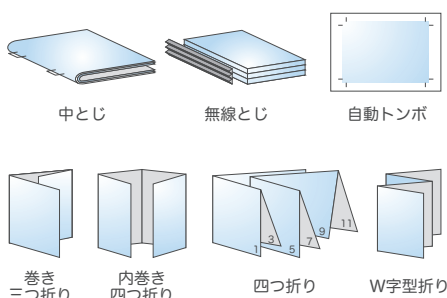
PX8000AP Print Serverには、プリントデータフォーマットの業界標準であるJDFを搭載しています。これにより、オフセットワークフローとDocuColor 7000 Digital Pressをシームレスに連携する「ハイブリッドワークフロー」の構築が可能。多数数のジョブはオフセット、小部数はデジタルといった使い分けだけでなく、まずはオフセット印刷で大量出力した後に、さらに同じデータにカスタマイズ要素を加えてデジタル出力するなど、多彩な連携を実現します。 * Job Definition Format.



標準搭載のEFI Imposeが、面付け作業の効率アップ

● 面付け作業の負荷を軽減するワークフロー
DTPアプリケーション、オフィス文書などFieryで印刷可能なデータを一度PDF化し、Command WorkStation上で面付けて出力します。面付けは、あらかじめ用意した7種類のパターンの他、業務に応じてカスタマイズしたテンプレートの作成・保存が可能。面付けしたデータはサムネイル表示やフルスクリーン表示で確認できます。ページの差し替えや追加にも柔軟に対応し、DTPオペレーターの負荷軽減と出力作業の効率化に貢献します。

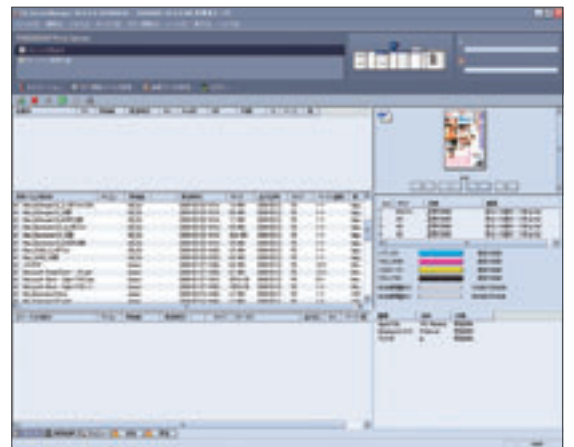
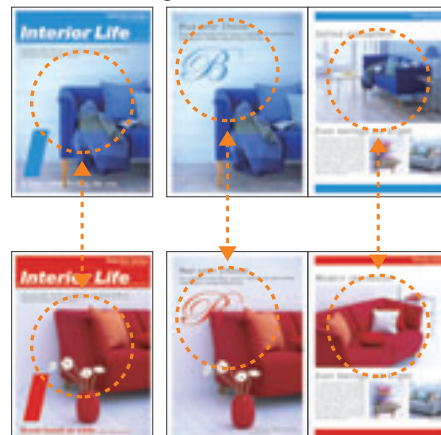
- 7種類の面付け標準設定



- バリエابل面付け

今や宛名やダイレクトメールの領域を超え、カタログ・小冊子にまで拡大しているバリエابلプリント。EFI Imposeを使用すれば、VDPフォーマットで保存されたデータの面付けも可能。顧客データを基に、個々のニーズに合った文章やビジュアルをバリエابلプリントしたカタログや小冊子などの作成が、Command WorkStationからの操作で簡単に行なえます。

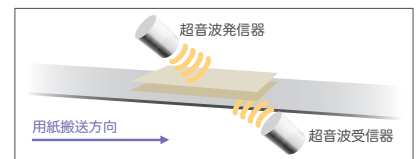
- Variable Printing面付け



ServerManager画面

オプション

重送検知キット



本装置の重送検知センサーは、用紙搬送路を挟んで超音波発信器と超音波受信機を配置。超音波により搬送用紙の振動を受信し、紙が1枚か複数枚かを紙と接触することなく判断します。重送を検知した場合、ただちにプリントジョブを停止してJobエラーを未然に防ぐことができ、プリントエンジンの信頼性向上に貢献します。

増設トレイ



増設トレイを追加することにより、標準トレイと併せて異なる4種類の用紙を一度にトレイにセットできます。標準トレイで使用可能な自動トレイ切り替え機能や、ユーザー紙種設定にも対応します。

- 給紙容量：2,100枚×2トレイ ※当社J紙換算
- 用紙坪量：60~300g/m²
- 用紙サイズ：最小182×182mm~
最大320×488mm

スタッカー



スタッカーを追加することにより、計3,750枚の排紙容量を提供。大量の排紙にカートで対応します。このカートを使用すれば、次工程への用紙運搬も簡単に実行可能です。

- 排紙容量：トップトレイ250枚、
スタックカート3,500枚 ※当社J紙換算
- 用紙坪量：60~300g/m²
- 用紙サイズ：最小182×182mm~
最大320×488mm

DocuColor 7000 Digital Press の主な仕様

項目	内容	
形式	コンソールタイプ	
カラー対応	フルカラー	
解像度	2,400dpi	
階調/表現色	各色256階調(1,670万色)	
連続プリント速度*1	用紙坪量(g/m ²)	プリント速度(枚/分)
	60*2~80g/m ²	70
	81~105g/m ²	70
	106~135g/m ²	70
	136~186g/m ²	50
	187~220g/m ²	50
プリントサイズ	トレイ1,2	定形サイズ:B5~12×18", SRA3 非定形サイズ:182(X方向)×182(Y方向)mm~ 320(X方向)×488(Y方向)mm
	用紙質量*3	メーテル坪量:60~300g/m ² (ただし、使用できる用紙は別途銘柄で規定)
出力トレイ容量	500枚(当社J紙)	
給紙方式/給紙容量	フロントローディング方式2段トレイ給紙 トレイ1,2:最大2,100枚(当社J紙)	
ウォームアップ・タイム	7分以下(室温20°C)	
動作音*4	稼働時:7.8B, 63dB(A)以下 待機時:5.5B, 37dB(A)以下	
電源	単相3線AC200V±10%, 24A, 50/60Hz共用	
最大消費電力*5	最大:6kW以下 待機時:3.0kW以下	
大きさ	幅2,540×奥行1,105×高さ1,383mm(オフセットキャッチトレイは除く)	
設置スペース	幅4,020×奥行3,425mm	
質量	1,000kg	

*1 A4ヨコ、片面プリントの場合、A4ヨコ以外の用紙についてはプリント速度が異なりますので当社営業にお問い合わせください。
*2 60、300g/m²適用用紙限定。
*3 使用に際しては富士ゼロックスの用紙を推奨いたします。その他の用紙については当社営業にお問い合わせください。
*4 ISO 7779に基づいた測定。単位B:音響パワーレベル(Lwad)、単位dB:放射音圧レベル(リイスタンダ位置)。
*5 本体のみ。プリントサーバーは除く。

増設トレイ(オプション)

項目	内容	
給紙容量	トレイ3,4:各2,100枚(当社J紙)	
プリントサイズ	トレイ3,4	定形サイズ:B5~12×18", SRA3 非定形サイズ:182(X方向)×182(Y方向)mm~ 320(X方向)×488(Y方向)mm
用紙質量	メーテル坪量:60~300g/m ²	
電源/最大消費電力	本体から供給/500W	
大きさ	幅970×奥行755×高さ970mm	
質量	270kg	

スタッカー(オプション)

項目	内容	
排紙容量	トットレイ250枚(当社J紙)	スタッカーカート3,500枚(当社J紙)
プリントサイズ	定形サイズ:B5~12×18", SRA3 非定形サイズ:182(X方向)×182(Y方向)mm~320(X方向)×488(Y方向)mm	
用紙質量	メーテル坪量:60~300g/m ²	
電源/最大消費電力	100V/12A/400W以下	
大きさ	幅914.4×奥行676.6×高さ1,075mm	
質量	112kg	

PX8000AP Print Server の主な仕様

項目	内容
CPU	デュアルコア インテル® Xeon® 5160(3.0GHz×2/FSB 1,333MHz)
記憶装置	260GB(160GB SATA+100GB SAS RAID 0) DVD-RW
メモリー容量	4GB+2GB(PCIボード)
搭載フォント	和文:7書体 (リュウミンL-KL™、中ゴシックBBB™、太ミンA101™、太ゴB101™、じゅん101™、 見出ミンMA31™、見出ゴMB31™) 欧文:136書体
ページ記述言語	Adobe® PostScript® 3™
プリントデータフォーマット	PS, PDF1.7, EPS, TIFF, JPEG, PPML, JDF
対応OS	Windows® 2000 日本語版, Windows® XP 日本語版, Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版, Windows Server® 2003 日本語版, Windows Server® 2008 日本語版, Windows Vista® 日本語版, Windows Vista® 64ビット 日本語版, Mac OS 8.6~9.2.2 日本語版, Mac OS X 10.3.9/10.4.11/10.5 日本語版, UNIX® 日本語版
インターフェイス	Ethernet 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×2, USB2.0対応
対応プロトコル	AppleTalk, TCP/IP (lpr, FTP, IPP, HTTP), Windows® 共有
電源	AC100V/10A, 50/60Hz共用
大きさ	幅220×奥行660×高さ430mm
質量	31kg

Fiery EX8000 Color Server の主な仕様

項目	内容
CPU	インテル® Xeon® 3.6GHz×2
記憶装置	250GB×2 DVD-ROM/CD-R/RW
メモリー容量	2GB
搭載フォント	和文:Adobe® 標準CIDフォント12書体 (リュウミンL-KL™、中ゴシックBBB™、太ミンA101™、太ゴB101™、 じゅん101™、見出しミンMA31™、見出しゴMB31™、新正楷書CBSK-1™、 新ゴL™、新ゴM™、新ゴB™、新ゴU™) 欧文:Adobe® Type1 PostScript® 126書体+TrueType 10書体
ページ記述言語	Adobe® PostScript® 3™
プリントデータフォーマット	TIFF, PDF1.7
対応OS	Windows® 2000 日本語版, Windows® XP(Service Pack 2) 日本語版, Windows Server® 2003 日本語版, Windows Vista® 日本語版(Adobe® PostScript®ドライバーからのみ対応)、 Mac OS X 10.4 日本語版, UNIX® 日本語版:LPR support, port9100
インターフェイス	Ethernet 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
対応プロトコル	TCP/IP, SMB, AppleTalk
最大消費電力	最大:203.9W以下
大きさ	幅205×奥行603×高さ575mm
質量	24kg

◎富士ゼロックスは環境保全の重要性を認識し、リサイクルの推進に積極的に取り組んでおります。DocuColor 7000 Digital Pressには、当社の品質基準に適合したリサイクル・パーツを使用しております。
※地震対策キットも用意しております。

※補修用性能部品の最低保有期間は、機械本体製造中止後7年間です。

●EFI, Fiery, ColorWise, Command WorkStation, FreeForm, WebToolsは、Electronic For Imaging, Inc.の米国での登録商標です。●Microsoft, Windowsは、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。●Macintoshは、米国アップル社の登録商標です。●PostScriptは、アドビ システムズ社の各国での登録商標または商標です。●CIDフォントは、株式会社モリサワとアドビ システムズ社が共同開発したフォントで、承認外の複製は禁止されており、それらの書体名は株式会社モリサワの商標です。●インテルは、米国インテル社の登録商標です。●その他の社名または商品名は、各社の登録商標または商標です。●記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため予告なく変更する場合があります。また、商品の色調は、印刷の性質上実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(複製禁止事項) 法律で複製を禁止されているものは次のとおりですので、ご注意ください。

●国内外の紙幣、貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。●未使用の郵便切手、郵便はがき(日本郵便製)など。●法律等で規定されている証紙類。●著作権の目的となっている著作物(書籍、音楽、絵画、版画、地図、映画、図画、写真など)は個人的にまたは家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するために複製する以外は禁じられています。●この商品は偽造防止機能を搭載しています。偽造防止機能は、すべての複製禁止物の複製防止を保証するものではありません。お使いの機器の管理には十分ご注意ください。



(安全にお使いいただくために)

●ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●表示された正しい電源、電圧でお使いください。●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

富士ゼロックス株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3
Tel 03-6271-5111

<http://www.fujixerox.co.jp/>

●この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ...



富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは

お客様
相談センター **0120-27-4100**

受付時間:土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時~12時、13時~17時。フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。

※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。



当商品は、環境マネジメントシステム ISO(国際標準化機構)14001を取得した鈴鹿富士ゼロックス(株)で生産しています。

登録証番号: EC97J1019
取得年月: 1997年5月